

～協働のまちづくりを目指して～
「嘉麻市協働のまちづくりシンポジウム 2014」が開催されました

11月3日、夢サイトかほにおいて、「嘉麻市協働のまちづくりシンポジウム 2014」が開催されました。

平成12年4月の地方分権一括法施行により、地方自治体を取り巻く環境は、自己決定、自己責任が求められるとともに、市民参画や地域コミュニティの果たす役割が重要視されるようになりました。

このような社会情勢の中、嘉麻市は合併後8年が経過し、徐々に市としての一体感が確立されつつありますが、市民個々のレベルでは、それぞれの地域の歴史や風習、また活動など細かな部分では、理解されていない現状があります。

このシンポジウムは、今後、更に市民参画の協働のまちづくりを進めていくうえでは、市民相互の情報共有がより重要となるため、市民自らが活動を通じた地域の情報発信と地域間の交流を図る目的で開催されました。

地域活動の事例発表では、平成20年度から実施されている、市民提案型補助事業を活用し活動している団体（平成26年度は20団体）を代表する4団体が、地域で取組む花の植栽や登山道整備などの環境啓発、イベントを通じた地域活動、また地域一体となった地域のイメージアップ活動の取組みなど、さまざまな分野の発表を行いました。

約100人の来場者からは、「私達の知らないまちが色々分かりました」や「自分も活動に参加したい」、「このような交流の場を定期的で開催してほしい」などの声が寄せられました。

問合せ先／企画調整課 企画調整係 ☎ 62 - 5661



▲ 事例発表を行うさくらの会の皆さん